
Wenger®

Your Performance Partner

ディーバ音響反射板

Diva Acoustical Shell



音響エンクロージャー



ディーバ音響反射板は、後方に来る音源を反射するので、演奏者は自分の音をもっと正確に聞き取ることができる



エンクロージャー内を通過してきた音を反射し、かつ拡散させることにより、ディーバ音響反射板は演奏者相互間の調和を高めることができる



指揮者はディーバ音響反射板を使うことによりオーケストラ全員の音をより正確に聞くことができ、創造性を高めることができる



ディーバ音響反射板は、サウンドを聴衆に放射し、音響エネルギーが天井裏、舞台後面、舞台側面に逃げてしまうのを防ぎ豊かな音場を創る

音響反射板の材質

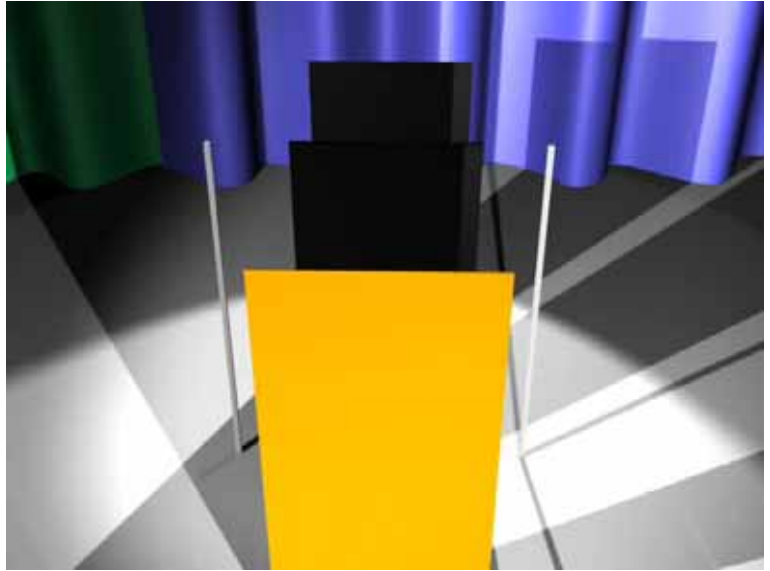
- 1.5インチ(38ミリ)厚の紙でできたハニカム材を3/16インチ(4.8ミリ)のハードボードで両面から挟み込み
- 6063-T6 アルミニウム化粧材をパネルの両端直線部分に張り付け
- 標準パネル寸法は幅が4フィート(1,219ミリ)、長さが8フィート(2,438ミリ)
- パネルは幅方向でも長さ方向でも湾曲させることができる
- パネルの概算重量は、1平方フィートあたり2.25ポンド(1平方メートルあたり11キログラム)



タワー音響反射板

パネルの構造

- 標準仕上げは塗装またはベニア合板張り
- 標準品と氏用意しているベニア材は、オーク、赤オーク、メイプル(カエデ)、バーチ、チェリー(桜)
- 標準ベニア材は皮剥ぎをして小片を張り合わせたもの
- プラスチック製ラミネート並びに特注ベニア材のご要求に沿うことが可能



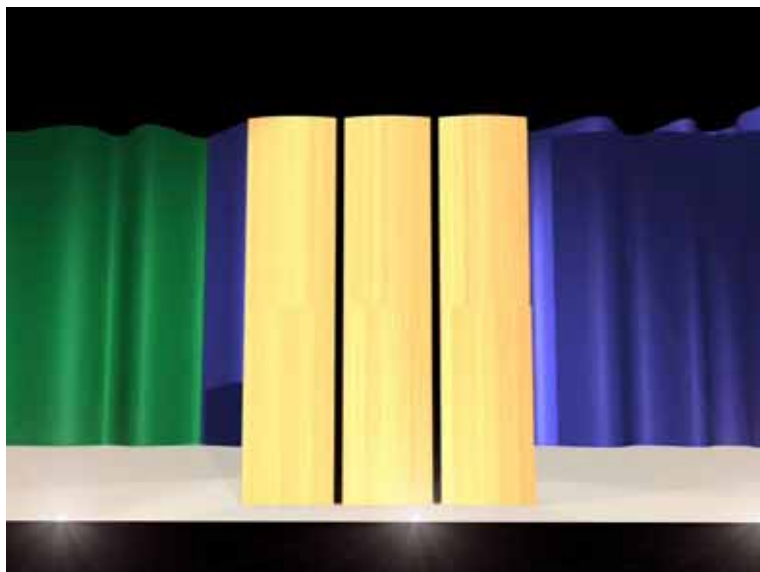
タワーの構造



- ハニカムを挟み込んだパネルを使用
- タワーとベースフレームを6063-T6 アルミニウム化粧材を張り付け
- Delrin 素材を使用した油を差す必要のないベアリングでできたヒンジ
- タワーの表側に垂直方向に4インチ間隔(101ミリ)で装飾用の溝を彫り込んで音の反射に変化付け
- タワーの大きさによりバランスをとる

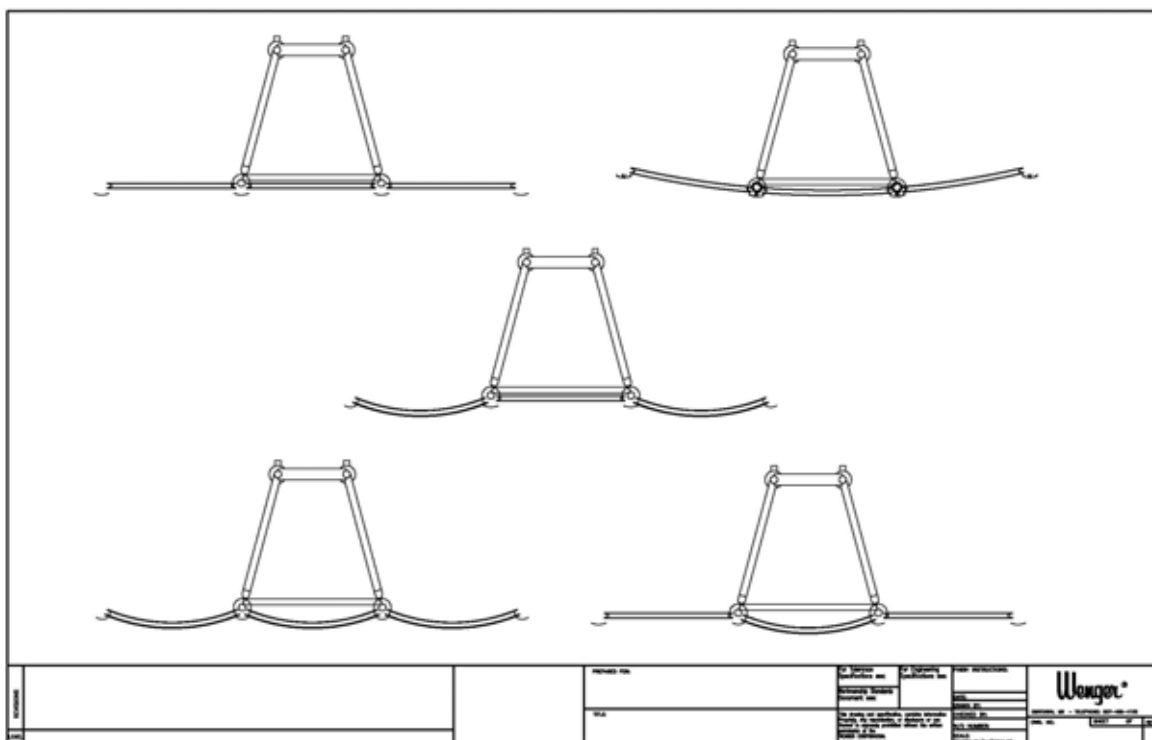
とるカウンターウェイトが必要

タワーの高さ



- 16 フィート(4,876 ミリ)から 32 フィート(9,753 ミリ)まで標準対応可能

標準的なタワーの形状



タワー音響反射板の特長

- 垂直方向に4インチ間隔で刻まれた溝
- 塗装仕上げ
- アルミ部分はアルマイト仕上げ
- Faux 塗装(ぼかしが入った塗装)



タワーについての転倒防止用カウンターウェイト



レベル調整機構



ウイングの角度調整機構

移動時にエアムーバーを入れるパネルの取り外し



タワーの移動に使用するエアムーバー
(空気吹き出し)

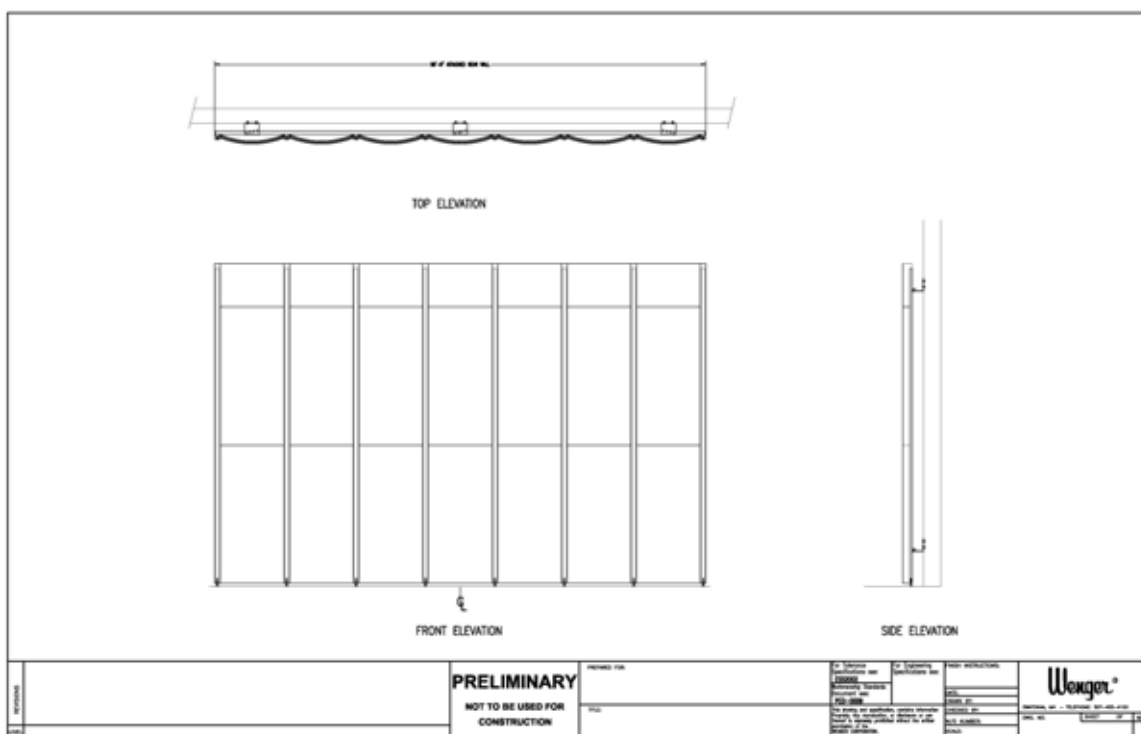


必要に応じてドアの取り付けが可能

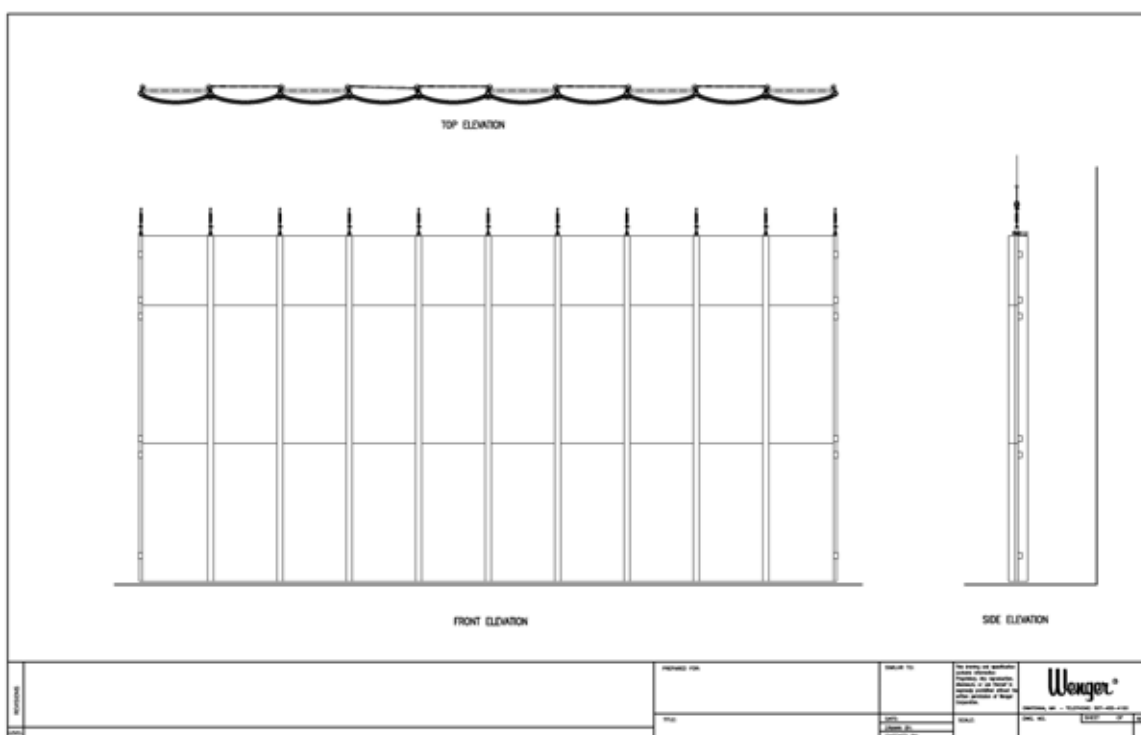
- タワーを重ね合わせて収納可能
- 1枚目のタワーの寸法4フィート9インチ(1,448ミリ)にタワー1枚につき12インチ(305ミリ)ずつ増加



後面タワーの種類



後部反射板を後壁面に固定



後部反射板を吊り下げ

天井音響反射板



天井音響反射板の構造

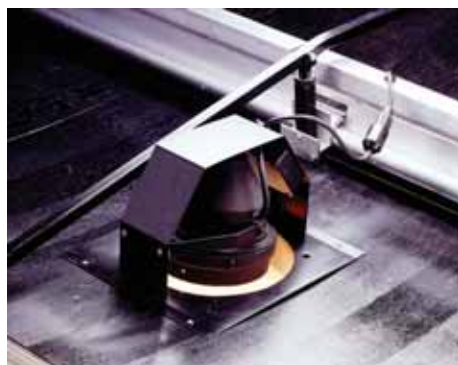
- ハニカムパネル
- 6063-T6 アルミニウム化粧フレーム
- ステージの吊り機構に合う吊り下げアーム
- 油を差す必要が無い
Delrin ベアリングを使用した回転機構
- 鋼鉄製チューブを使用



照明器具

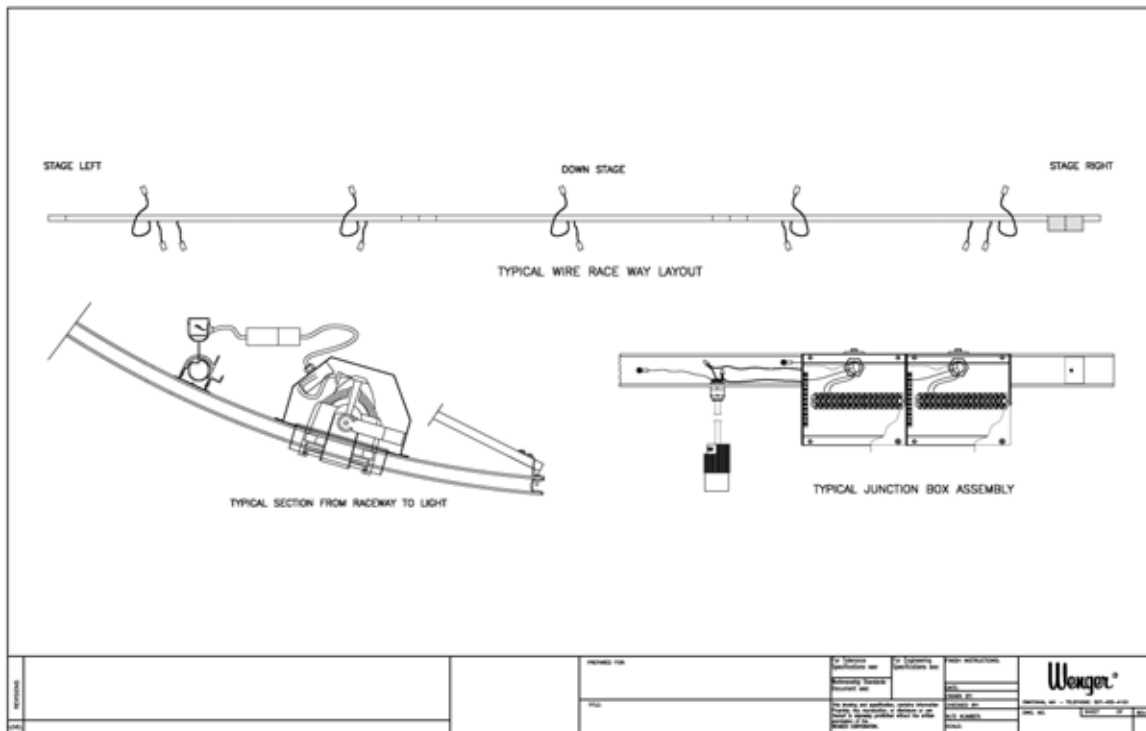


照明器具の特長

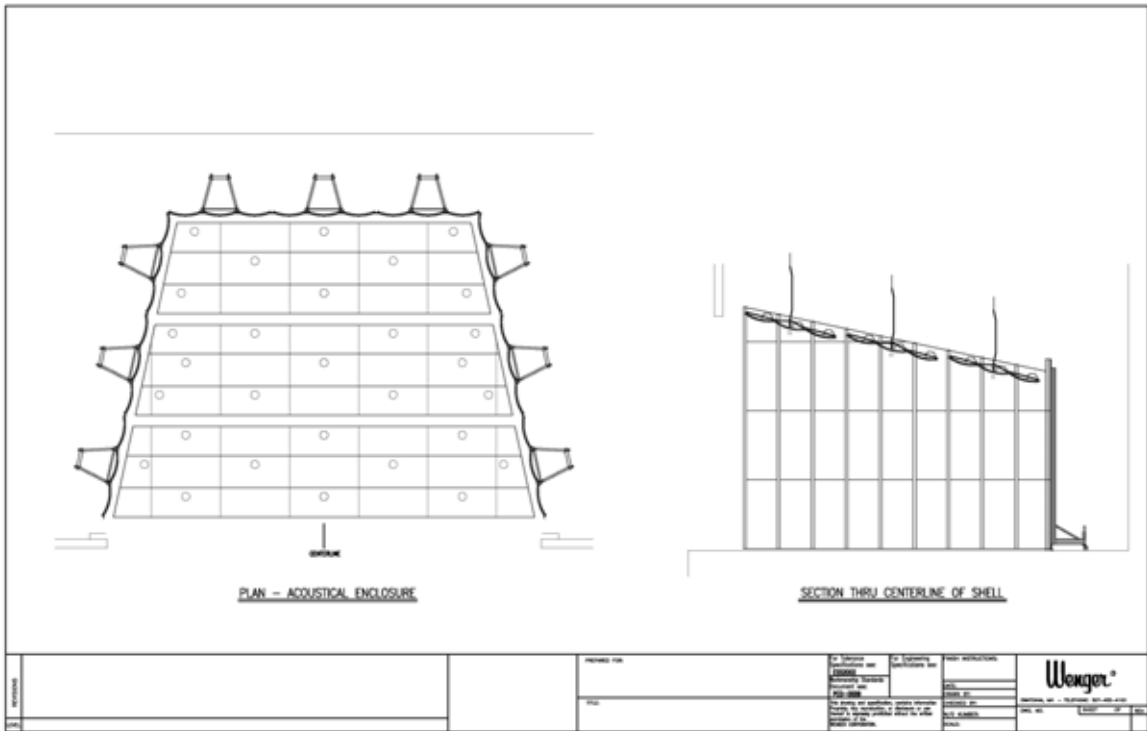


- 定評あるETC社の Source Four Par (MCM シリーズ)を使用
- ステージ床面から3フィート(914ミリ)で100フットカンデラ(1100ルクス)の照度
- 曲線形状のパネルとその厚みに応じてこれ以外の照明器具も検討可能

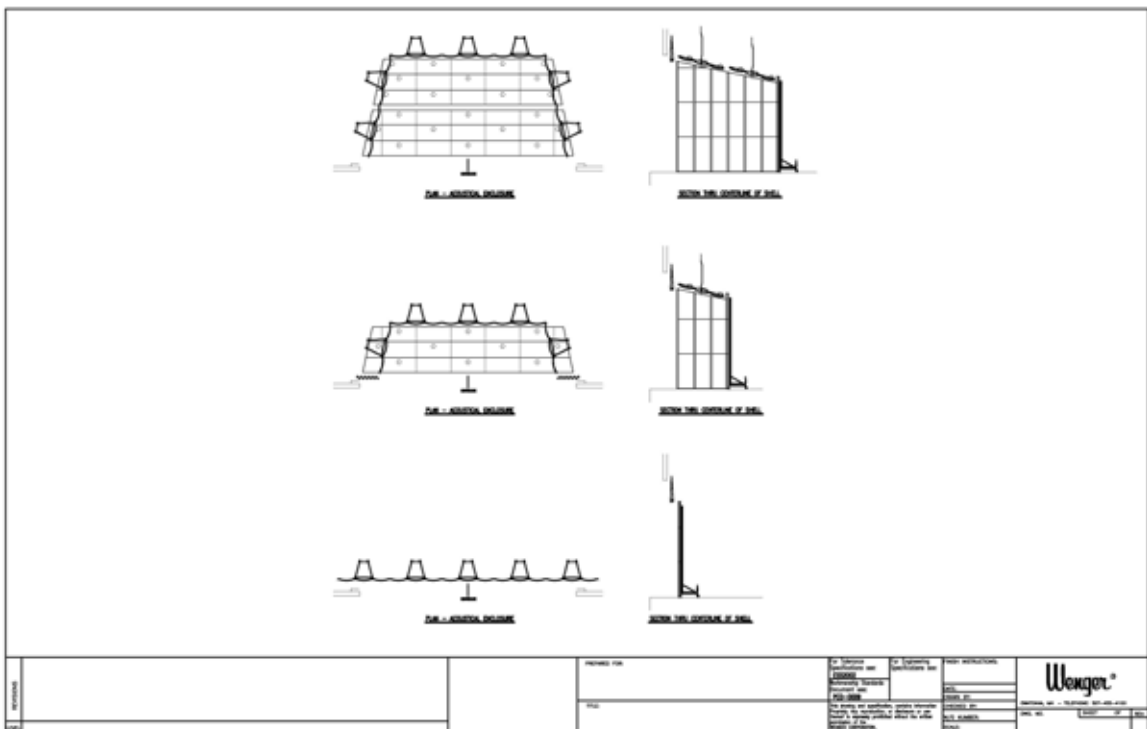
照明器具の配線



タワー音響反射板、天井音響反射板、照明器具のフルセット



演奏者の人数に応じた設定変更



ディーバ技術資料

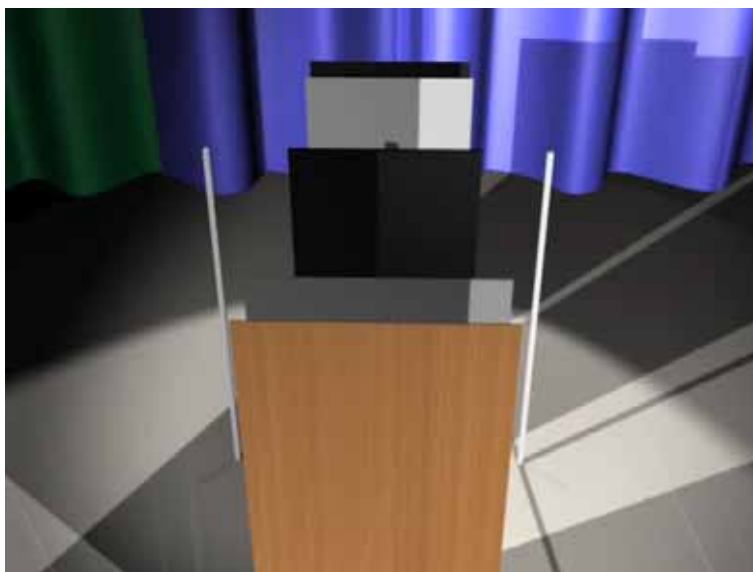


ディーバ音響反射板とクラウド音響反射板の組み合わせ例

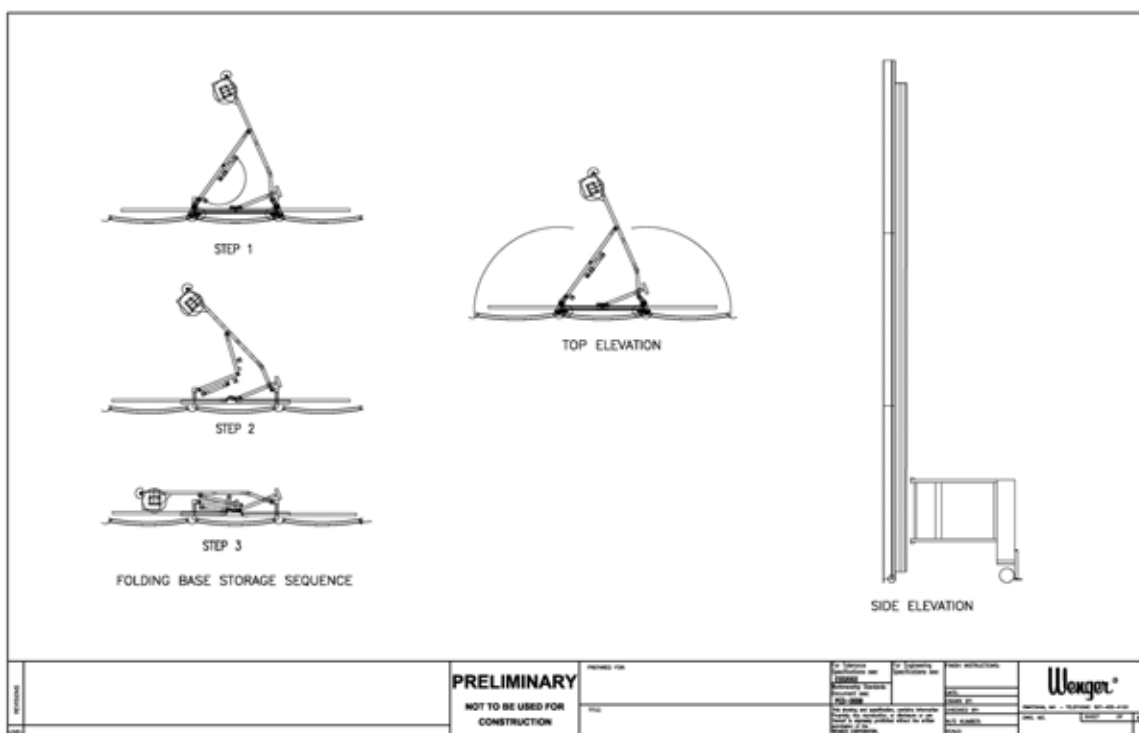


特注タワー音響反射板の一例

- ハニカムパネルの重ね合わせ
- 概略重量: 1平方フィート当たり
4.25 ポンド(1平方メートル当
り 21kg)



ベースの折畳み

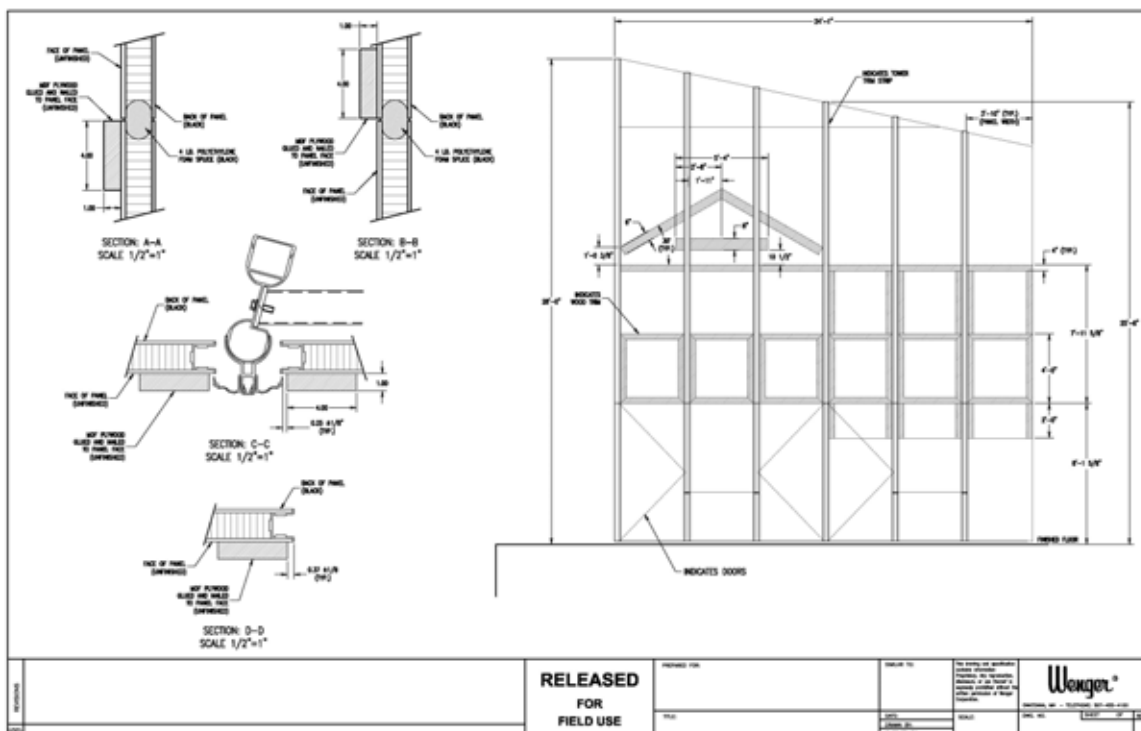


特注タワーの一例



- タワー音響反射板の分割: 上部は跳ね上げ、下部は重ね合わせて収納

装飾を施した跳ね上げ音響パネル



ディーバ音響反射板の納入事例

Providence, Rhode Island



Indianapolis, Indiana



Spokane, Washington



Phoenix, Arizona



Richardson, Texas



Carmel, California



Appleton,
Wisconsin



ほくと文化ホール



Rockford, Illinois



Tempe, Arizona



Twin Lake, Michigan



ディーバ音響反射板の積算に関するお願い

- AutoCAD のデータファイルまたは正確な寸法が記載された図面
- プロセニアムの高さ、ステージの幅、奥行き寸法が分かるもの
- 吊り下げバトンの位置、耐荷重が分かる資料
- 照明器具の設置に関する要望事項(天井音響反射板の間に設置、天井音響反射板に取り付け)
- 音響反射板パネルの仕上げに関する要望事項(ベニヤ仕上げ、塗装仕上げ、ラミネート仕上げ)

➤

➤ 以上についてご指示いただければ、より精度の高い積算が可能です。

世界各地で使われている DIVA 音響反射板

ドイツ		トルコ	
Scwerin	Mecklenburgishes	Istanbul	Konser Sahen
Essen	Salto Theatre	Istanbul	Tiyatro Sahne
Meiningen	Theatre Meiningen	イスラエル	
オランダ		Haifa	Haifa Auditorium
Rotterdam	Luxor Theatre	アラブ首長国連邦	
スイス			Sharjah University
Zug	Casino Thatre	メキシコ	
スペイン		Xalapa Veracruz	Teatro del Estado
Paraninfor	University of Castellon	Aguascaliente	Teatro Aguascalientes
Madrid	Teatro Del Canal	Aguascaliente	Teatro del Estado
チェコ		韓国	
Brbo	Czech Philharmonic	Gongju	Gongju Cultural Center
スエーデン		Incheon	Incheon Culture Center
Umea	Umea Theatre	Daegu	Daegu Cultural Center
中国		Seoul	Sangmyung University
Shanghai	Shanghai American School	Seoul	National Music Center
Harbin	Harbin Military University	Seoul	National Theater
Hangzhou	Hangzhou Cultural Center	Seosan	Seosan Cultural Center
台湾		Seoul	Seoul National University
Chiayi City	Chiayl City Cultural Center	Ulsan	Ulsan Cultural Center
Chiayi City	Teachers College	Yongin	Yongin Cultural Center
Tung Hsiao	Tung Hsiac Education Center	香港	
シンガポール		Chai Wan	Cai Wan Youth Center
	Victoria Junior College	Sha Tin	Sha Tin Town Hall
日本			
大阪府	サンケイホールブリーゼ	長野県	ほくと文化ホール
石川県	石川県立音楽堂	富山県	新川文化ホール
栃木県	那須が原ハーモニーホール	三重県	三重県文化会館中ホール